

備前市事務事業評価表

事務事業名	文化活動推進事業	コード	03-03-01-01
		担当課・係	生涯学習課 文化係
		担当者	福本浩子
事業実施期間	平成4年度～	電話	0869-64-1841
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	地域文化と人が輝くまちづくり	
	中項目(基本施策)	歴史と文化の輝くまちづくり	
	小項目(施策)	文化・芸術活動の推進	

事業について	
目的 (何のために)	文化は心豊かな人間性を育むものである。地域の芸術文化に親しむ機会を提供し、市民の文化力を高めたい。
対象 (誰・何を対象に)	市内外の子どもから大人まで、芸術文化に興味のある人。
内容	吹奏楽演奏会の開催。 伝統文化等の助成に対する情報の提供。

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など (単位)	18年度 回数など (単位)	回数など (単位)
吹奏楽フェスティバル	8 団体	9 団体	
事業費 (単位：千円)	事業費 直接事業費 135 人件費 2,738 合計 2,873	財源 国庫補助金等 委託費負担 市債 一般財源等	事業費 直接事業費 123 人件費 1,300 合計 1,423
必要人員	0.32 人	0.15 人	

結果指標	結果指標名	吹奏楽フェスティバル参加団体	吹奏楽フェスティバル参加団体
	結果指標量	8	9
	単位	団体	人
	対前年比	-	112.50%
	活動にかかるコスト	2,873,000 円	1,423,000 円
	単位当たりコスト	359,125 円	158,111 円
結果指標	結果指標名	出演者人数	出演者数
	結果指標量	187	205
	単位	人	人
	対前年比	-	109.63%
	活動にかかるコスト	2,873,000 円	1,423,000 円
	単位当たりコスト	15,364 円	6,941 円

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか	岡山の文化の特性と魅力を認識し、誇りを持って国内外に発信すると共に、伝統文化の継承と新たな文化の創造を實踐していく。地域の文化の再発見や掘り起こしによる地域社会の再生。		
成果指標名	平成22年度第25回国民文化祭 式又は説明	国民文化祭対象予定行事の参加者数	
成果指標量	17年度	18年度	
到達目標値	1,500	到達目標年度	平成22年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)
目的・対象・内容の妥当性評価	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である (関係法令等： <input type="checkbox"/>)	妥当性評価<A~E> 課題認識 C
対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	芸術文化に接する機会を提供し、音楽を通して文化を身近に感じてもらえるようにフェスティバルを開催している。平成18年度からは、参加者が中心となって積極的に参加していくように実行委員会を立ち上げた。
市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である	
効率性の評価	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input checked="" type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	効率性評価<A~E> 課題認識 B
職場の効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている <input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	予算については見直しを行い、平成17年度よりもコストの削減に努めた。また、人件費についても、参加者が積極的に事業に携わったことで減少している。
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	
成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	国民文化祭については、全国最大規模の文化芸術の祭典であり、平成22年に岡山県で開催されることが決定している。市民が積極的に参画することにより、世代を超えて伝統や文化の価値を認識できる機会や場を提供する必要がある。
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

平成19年度状況	<input type="checkbox"/> 重点化している <input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している <input checked="" type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	説明	吹奏楽フェスティバルについては、前年度に引き続きコストの削減に努めた。
目標値	結果指標量	9	結果指標量
	成果指標量		

総合評価	芸術文化については、地域住民が自主的に発表や展示等を行えることが望まれている。そして、参加者や出演者が自主的・積極的に参加できる場を提供することで、個性あふれる地域文化を掘り起こし、豊かな地域づくりを實踐していくことができる。平成22年度に開催される「第25回国民文化祭」は、全市町村での開催であり、市内外の多くの人との文化交流を通して地域文化の魅力を認識すると同時に、新たな文化の創造につなげていく。	評価区分 <A~E> B
------	---	--------------------

平成20年度以降の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了
--------------	--	---------------------------------------

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
有効性	第25回国民文化祭の開催	平成22年	平成21年度にはプレ国民文化祭を開催し、平成22年に国民文化祭を開催することで、市民参加意識の向上、地域文化の掘り起こし。